

市長との約束 2016



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

市民協働推進部長

金森 正彦

約束内容	大崎市総合計画等の策定と大崎市誕生10周年記念事業の実施
達成目標	①第2次総合計画、第2期行政改革大綱、第2次大崎定住自立圏共生ビジョンの策定を行います。 ②大崎市誕生10周年を契機に「協働によるおおさきの飛翔」をテーマに掲げ、一体感の醸成、さらには大崎市を内外に大きくアピールします。
達成度	S 達成目標を上回る（100%を超える）★★★★
達成状況	・第2次総合計画・第2期行政改革大綱・第2次定住自立圏共生ビジョンの策定については、予定通り策定することができた。 ・各種の10周年記念事業を盛会裏に終了できたことはもとより、実行委員会に高校生や市民の参画があり、市民協働の推進が図られたことが最大の効果と考える。
今後の課題解決策	第4次集中改革プランの原案を本年度中に策定し、6月定例議会に報告する。

約束内容	市民協働のまちづくりの推進と地域公共交通の充実
達成目標	①話し合う協働のまちづくり条例は、協働のまちづくりを推進する上で大変重要であることから、職員の理解と認識を高めるため職員研修を開催し、市民との話し合いの場づくりを行います。 ②新たに策定された「地域公共交通網形成計画」に掲げた基本理念「人とまち・暮らしをつなぐ公共交通」の実現に向けて、関係事業者・関係団体と協議を進め、公共交通施策に取り組みます。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%）★★★★☆
達成状況	・「きょうD o !のまちづくり文化祭」並びに職員向け研修会を予定通り開催することができた。 ・「地域公共交通網形成計画」に掲げた、中心市街地循環バスの実証運行を導入することができた。
今後の課題解決策	地域内公共交通のあり方について、住民との話し合いを積極的に行う必要がある。

約束内容	環境基本計画の推進と空き家対策
達成目標	<p>①地球温暖化防止や環境意識の高揚のため、再生可能エネルギーの活用などにより、環境基本計画を確実に推進します。</p> <p>②空き家の適正管理による安全で安心な生活環境の保全を図るため、空き家対策の支援事業を検討し、総合的な空き家対策を推進します。</p>
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%）★★☆☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ改善推進事業、みやぎ環境交付金事業を実施することができた。また、熱回収施設等周辺地域振興ビジョンを策定することができた。 ・空き家対策については、関係各課と協議し資料の調整は行ったものの協議会の設置までには至らなかった。
今後の課題解決策	空き家対策の協議会の早期設置と、空き家対策計画の早期策定を行う必要がある。

約束内容	地域防災計画の推進と防災行政無線の整備
達成目標	<p>①地域防災計画において、設定した減災目標を達成するとともに、自主防災組織への支援、情報伝達のあり方など、市民と一体となった防災活動を展開します。</p> <p>②デジタル防災行政無線を市内全域に整備し、必要な情報の的確な伝達を行う。また、9.11豪雨災害の教訓を踏まえ、気象情報を把握するためのシステムを構築します。</p>
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%）★★★★
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・震災及び風水害への備えを中心に捉えた「複合型」の訓練メニューとし、防災訓練を実施できた。 ・デジタル防災行政無線については、運用が可能となる地域から試験放送を予定通り行った。
今後の課題解決策	デジタル防災行政無線の難聴地域や試験放送で、聴きづらい地区の調整が必要である。また、補完システムの構築が課題である。